

学生向けユースサポートハウスとは？

住まいに困っている学生の皆さんが、住まいを確保し、学業を継続できるよう応援します。



どんな学生が利用できるのか？

対 象 大学生・専門学校生・短大生・
大学院生等



例えば・・・

★家族関係が悪い、家族や同居人からのDV、ハラスメント、経済的な理由など様々な理由で、実家や自宅等に居られなくなった、困難な状況にある学生

★友人・知人・ネットカフェ・アルバイト先などに宿泊し、定まった住居が無い学生

まずは、お気軽にご相談下さい。

アンケート・インタビューへの協力

学生向けユースサポートハウス事業を通じて、学生の方の困難さを明らかにし、学生の方が学校に通い続けるための仕組みづくりの政策提言をしたいと考えています。

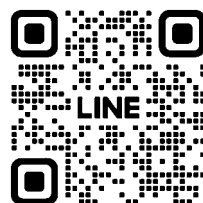
利用期間・利用終了後に行うアンケート、インタビュー、記録写真の撮影等にご協力ください。(個人の特定はされません)



お問い合わせ

電話：080-3265-8832

Email：sumaisoudan@cmtwork.net



ラインでのお問い合わせ



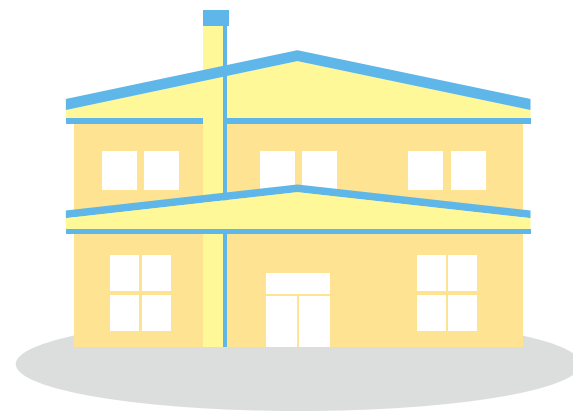
X



赤い羽根
福祉基金

本事業は、「赤い羽根福祉基金」の助成を受け実施しています。

学生向け ユースサポートハウス のご案内



実施団体

NPO法人コミュニティワーク
研究実践センター

<http://www.cmtwork.net/>

学生向けユースサポートハウスは、**シェルター型の住まい**と**学校卒業時まで利用可能な住まい**を提供しています。

利用までの流れ

- ① 本人及び関係者からの連絡
- ② 事業説明
- ③ 状況確認【面談】
- ④ 利用申し込み
- ⑤ 利用開始

※利用申込の前にお部屋の見学をして頂きます。

STEP 1

緊急的に利用が必要な方向けのスペースです。

学生向け緊急避難スペース「ゆるび」

アパートタイプ
Wi-Fi 付き



利用期間 概ね3カ月

利用料 収入の無い方・低い方：無料
収入のある方（月10万円以上）：1日1,000円
（家賃・光熱水費・食材費込み）

定員 2名

場所 札幌市東区 ※東豊線元町駅、東区役所前駅から徒歩13分程度

設備 家具家電付き・ユニットバス・洋式トイレ

STEP 2

公営住宅を活用した学生向けのシェアハウスです。
（男性専用・女性専用の2部屋）**学生緊急避難スペース利用後、学校を卒業するまで利用**できます。
シェアハウスの清掃、管理、町内活動や除雪作業などにご協力をお願いします。

学生向けシェアハウス「オーブ」

利用期間 学校卒業時まで

利用料 月35,000円

定員 4名（男性2名・女性2名）

場所 札幌市白石区 ※JR平和駅から徒歩10分程度

共用設備 玄関・洋式トイレ・浴室・台所・リビング・TV・冷蔵庫・洗濯機・炊飯器・電子レンジ・トースター・テーブル等

個別設備 個室（6畳程度・鍵付き）
寝具・収納スペース・電気ストーブ等

家賃・光熱水費
Wi-Fi 使用料込み



部屋・設備



学生向けユースサポートの支援内容

具体的なサポート内容は、スタッフと相談しながら決めていきます。

サポート内容	学生向け緊急避難スペース	学生向けシェアハウス
食材・生活消耗品の提供	○	自身で準備
金銭管理	希望に応じて実施	希望に応じて実施
奨学金の相談	○	○
アパート探しの相談	○	○
行政機関、専門機関への同行	○	○

※一般の方から、寄付を募っています。集まった寄付の範囲内で、通学費等について援助も行っています。

※食事提供はしていません。自炊、掃除、洗濯など家事全般については自身で行います。